

人工膝関節全置換術(TKA)クリニカルパス

病名()

氏名()

	外来	入院～手術前日 / ~ /	手術当日(手術前)	(手術後)	術後1日目	術後2～3日目 / ~ /	術後4～7日目 / ~ /	術後8～14日目 / ~ /	術後14日目退院(転院) / /
説明	入院前準備センターでお話を聞きます 入院申し込みなど手続きの説明をします	病棟案内をします 必要物品の確認をします 麻酔科医の診察があります 主治医より手術の説明があります 主治医の状況によって遅くなることもあります。ご家族の方もお待ちいただきますようご協力をお願いします。	手術: 時 分予定 家族の方は、手術予定時間の1時間ほど前には病棟にお越し下さい 手術中、家族の方は4階手術室前でお待ち下さい	全身状態が不安定な場合は集中治療室(ICU)へ入室します					術後2週間で退院か転院となります 
治療処置検査	血液検査・胸部レントゲン 心電図の検査があります   	リストバンドを装着します 弾性ストッキングの測定をします		自動血圧計での定期的な血圧測定をします 酸素マスクをつけます 足のマッサージ機(手術当日から術後数日)をつけます 傷口にチューブが入ります 弾カストッキングは術後2週間以上は履き続けます	採血・レントゲンの検査が入ります(適宜) 医師によるガーゼ交換があります(適宜)			ガーゼなどの被覆材を除去します(14日目前後)	
薬	○すべての内服薬・お薬手帳を持参して下さい ○常備薬服用については医師に確認して下さい			背中に痛み止めのチューブが入る場合があります 鎮痛剤・制吐剤の点滴をします(適宜) 	痛みの強い時は鎮痛剤を使用(内服・座薬)します 常備薬・中止薬の内服については看護師に確認してください 血栓予防薬や経口抗菌薬を使用していきます				
食事		手術前は絶飲食となります(時間は入院後にお知らせします) (食事: 日 時まで) (飲水: 日 時まで)	絶飲食 		食事を開始していきます 				
排泄				尿カテーテルが入ります(手術中に留置します)	排便はベッド上で便器を使用します	車椅子に乗れるようになれば排便時はトイレへ行きます		リハビリ状況にあわせて尿カテーテルを抜去します	
活動	喫煙されている方は、入院から禁煙してください	病院内は自由です 		ベッドで安静にさせていただきます 	リハビリを開始します 傷口のチューブが抜けたら車椅子を使用していきます 傷口のチューブが抜けた翌日から機械(CPM)を使用し膝関節の運動をします(1日30分行い、130度曲がるまで続けます) リハビリの進行にあわせて歩行器・杖を使用していきます				
清潔	爪は短く切り、マニキュアは落として下さい 	シャワーで体をきれいにいただきます 午後入院の方は自宅までできるだけすませてきて下さい		体拭き・洗髪を行います(適宜) 陰部洗浄・ウォッシュレットを毎日行います(尿カテーテル留置中は陰部の清潔を保つ必要があります) 			医師の許可があればシャワーを開始していきます		
その他	必要物品 T字帯(1枚) 		手術室入室前チェック ○アクセサリーを外す ○入れ歯を外す ○眼鏡・コンタクトレンズを外す ○歯磨きをすませる ○排泄を済ませる ○貴重品の管理	☆診断書・証明書などが必要な場合は、文書窓口(2階)で手続きをして下さい	弾カストッキングの使用により、皮膚にかゆみや痛みを感じる事があれば看護師に伝えて下さい				

◎この用紙は入院時必ず持参して下さい。
◎治療はこのクリニカルパスを基準に進めていきますが、個人差により一部変更する場合があります。

人工股関節全置換術(THA)クリニカルパス

病名()

氏名() 様

	外来	入院～手術前日 / ~ /	手術当日(手術前) / (手術後)	術後1日目 /	術後2～3日目 / ~ /	術後4～7日目 / ~ /	術後8～14日目 / ~ /	術後14日目退院(転院) /
説明	○入院前準備センターでお話を聞きます。 ○入院申し込みなど手続きの説明をします。	○麻酔科医の診察があります。 ○主治医より手術説明があります。 主治医の状況によって遅くなることもあります。ご家族の方もお待ちいただきますようご協力お願いします。	手術: 時 分 予定 家族の方は、手術予定時間の1時間ほど前には病棟にお越し下さい。	全身状態が不安定な場合は集中治療室(HCU)へ入室することがあります。				術後2週間で退院か転院となります 
治療処置検査	○術前検査があります。 ・血液検査 ・心電図、レントゲン 	○リストバンドを装着します。 ○弾性ストッキングの測定をします。 ○足背に印を入れます(看護師) ○手術側にマジックで印を入れます(主治医)	手術中、家族の方は4階手術室前でお待ち下さい。 	○自動血圧計がつかます。 ○酸素を使用します。 ○傷口にチューブが入ります → 問題がなければ翌日には抜けます。 ○弾カストッキングをはきます。 ○足にマッサージ機がつかます ○点滴がはいります。				退院までに医師が被覆材を除去します →
薬	○現在内服中のお薬(全種類2～3日分)と、お薬手帳を持参して下さい。 ○常備薬(市販薬・サプリメント)服用については医師に確認して下さい。	手術前日の夜から食事・水分・内服薬の変更指示が出ます。説明は、入院後に看護師から行います。	○背中に痛み止めのチューブが入る場合があります ○手術当日の吐き気・痛みに対しては点滴を使用します。 	朝から鎮痛剤の定期内服を開始します。 術後は院内処方薬に切り替わります。常備薬の内服再開は、医師に確認してください。 血栓予防薬の内服が始まります。				
食事			絶飲食 	朝から食事開始になります 				
排泄			○尿管カテーテルが入ります(手術中に入ります)	○ベッド上安静中の排便は、床上便器を使用します。		○リハビリ状況にあわせて尿管カテーテルを抜きます。		
活動		病院内は自由です 	ベッド安静です 	○リハビリを開始します。 ・傷口のチューブが抜けてから本格的にリハビリを行っていきます。				
清潔	○爪を切って下さい。 ○指輪は外して下さい。 	○手術前日はシャワー浴を行って下さい。午後入院の方は自宅でするだけすませてきて下さい。 		○体を拭きます。 尿管カテーテルが入っている間、陰部洗浄を毎日行います。		術後5日目以降でシャワー浴を開始します。 		
その他	○手術準備物品 ・T字帯(1枚) ○2週間パス: 地域医療連携センター介入、転院調整が始まります。 ○禁煙して下さい。 ○除去物について ジェルネイル/マニキュア、エクステンション(まつげ、付け毛)など、専門店での除去が必要なものは外してきて下さい。	○病棟案内をします。 ○手術の流れを説明します。 ○手術必要物品を確認します。 	〈手術室入室前チェック〉 ○身体から外せるものは、すべて取り外して下さい。 例) ○アクセサリー ○マニキュア ○入れ歯、湿布薬 ○コンタクト・レンズ ○金庫の鍵 (家人に預ける)	☆術後、翌朝までは2時間毎に足の運動・痺れの状況を確認します。	☆弾カストッキングの使用により、皮膚にかゆみや痛みを感じる事があれば看護師に伝えて下さい。 ☆術後、足に痺れや感覚障害、運動障害が出現したときはすぐに看護師に知らせてください。 ☆退院時までに、人工関節手帳をお渡しします。 □主治医のサイン確認			◎この用紙は入院時必ず持参して下さい。 ◎治療はこのクリニカルパスを基準に進めていきますが、個人差により一部変更する場合があります。 ☆診断書・証明書等が必要な場合は、文書窓口(2階)で手続きして下さい。